

Vol.74 QOM総研「婚活・交際・結婚についての価値観」に関するアンケート調査

【エリア比較第10弾】茨城県の婚活事情 結婚したらプライベートよりチームワークを重視したい茨城県民

～「両親との関係」「収入」「仕事内容」「金銭感覚」。結婚生活をリアルに思い描き相手を探す茨城県民～

成婚率にこだわる婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(証券コード:東証マザーズ6181、本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、<http://www.p-a.jp/>、以下パートナーエージェント)は、25～44歳で茨城県・東京都に住んでいる独身の男女380人に対して「婚活・交際・結婚についての価値観」に関するアンケート調査を実施いたしました。

<調査背景>

パートナーエージェントは2017年1月6日、全国24店舗目となる水戸店をオープンいたしました。新規出店となる水戸市を含む茨城県在住の独身男女に、結婚観・婚活事情に関する意識調査を実施し、東京の独身男女の回答と比較した結果を発表いたします。

<調査結果サマリ>

- ・「両親との関係」「収入」「仕事内容」を重視。結婚生活をリアルに思い描く茨城県民
- ・夫婦に大切なのはプライベートよりチームワーク。リラックスできて同じ価値観の夫婦が理想
- ・男性をリードする面もありつつ、デートの支払いは男性に任せたい茨城女性
- ・感情を大切にする県民性、結婚相手も感性重視の人が好みか
- ・デートは海へ、挙式は山で。人気スポットは自然に恵まれた茨城県ならではの

■「両親との関係」「収入」「仕事内容」を重視。結婚生活をリアルに思い描く茨城県民

Q.あなたが結婚相手に対して重要視することについて教えてください。

(n=190, 190)※ 必須回答・複数回答可

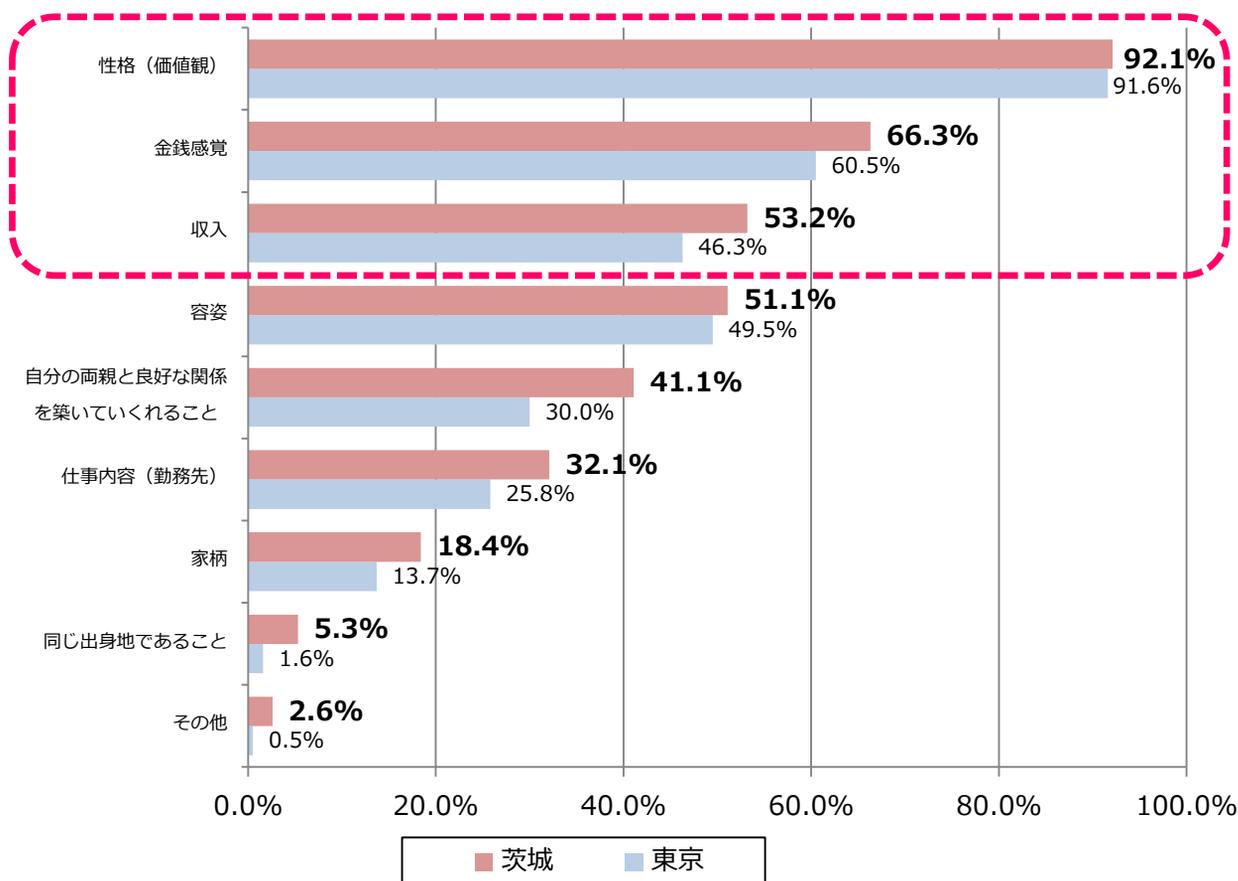
今回で10回目となるエリア比較調査。これまでの結果を見ても、結婚相手に求めるものは地域によって少しずつ違いがありました。

そこで今回も、まずは茨城県の独身男女が結婚相手に対して何を重要視しているかを調査いたしました。

その結果、最も重要視しているのが「性格(価値観)」(茨城県:92.1%、東京都:91.6%)だと分かりました。続いて「金銭感覚」(茨城県:66.3%、東京都:60.5%)、「収入」(茨城県:53.2%、東京都:46.3%)、「容姿」(茨城県:51.1%、東京都:49.5%)という順になりました。

茨城と東京を比較して一番差が開いたのは、11.1ポイント差となった「自分の両親と良好な関係を築いてくれること」(茨城県:41.1%、東京都:30.0%)。

他にも茨城で東京よりも重視された項目として、「収入」(6.9ポイント差)、「仕事内容(勤務先)」(6.3ポイント差)、「金銭感覚」(5.8ポイント差)などがありました。



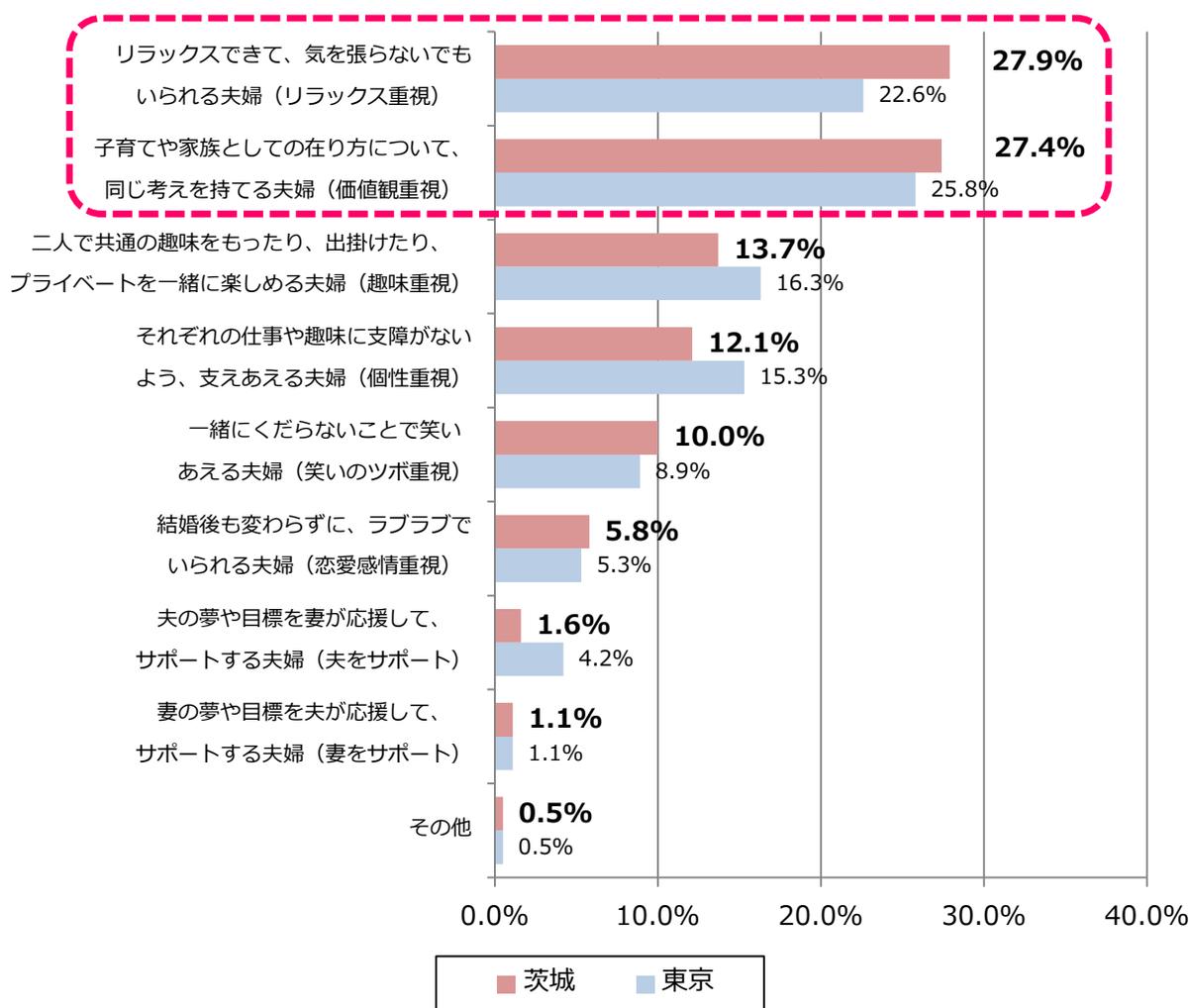
■夫婦に大切なのはプライベートよりチームワーク。リラックスできて同じ価値観の夫婦が理想

Q.あなたにとっての理想の夫婦像について教えてください。(n=190, 190)※必須回答

次に、茨城県民にとってはどのような夫婦が理想なのかを聞いてみました。

「リラックスできて、気を張らないでもいられる夫婦(リラックス重視)」が27.9%と最も高く、東京と比較すると5.3ポイントの差がありました。次点は僅差で「子育てや家族としての在り方について、同じ考えを持てる夫婦(価値観重視)」で27.4%となっています。

続く「二人で共通の趣味をもったり、出掛けたり、プライベートを一緒に楽しめる夫婦(趣味重視)」(13.7%)や「それぞれの仕事や趣味に支障がないよう、支えあえる夫婦(個性重視)」(12.1%)とは大きく差が開いていることから、お互いのプライベートよりも、夫婦間の関係性や価値観を重要と考えているようです。



■男性をリードする面もありつつ、デートの支払いは男性に任せたい茨城女性

Q.あなたにとってカップルの主導権は、男性と女性、どちらが握るのが理想的ですか？

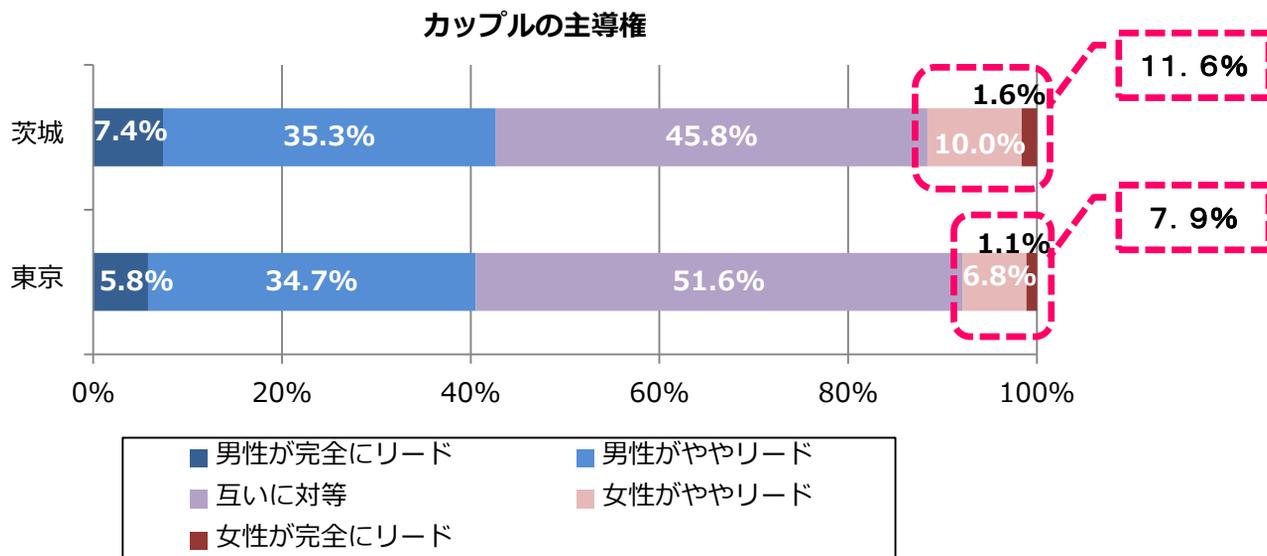
(n=190, 190)※必須回答

Q.あなたにとってデートのときの支払いで、男性と女性の負担はどうあるのが理想的ですか？

(n=190, 190)※必須回答

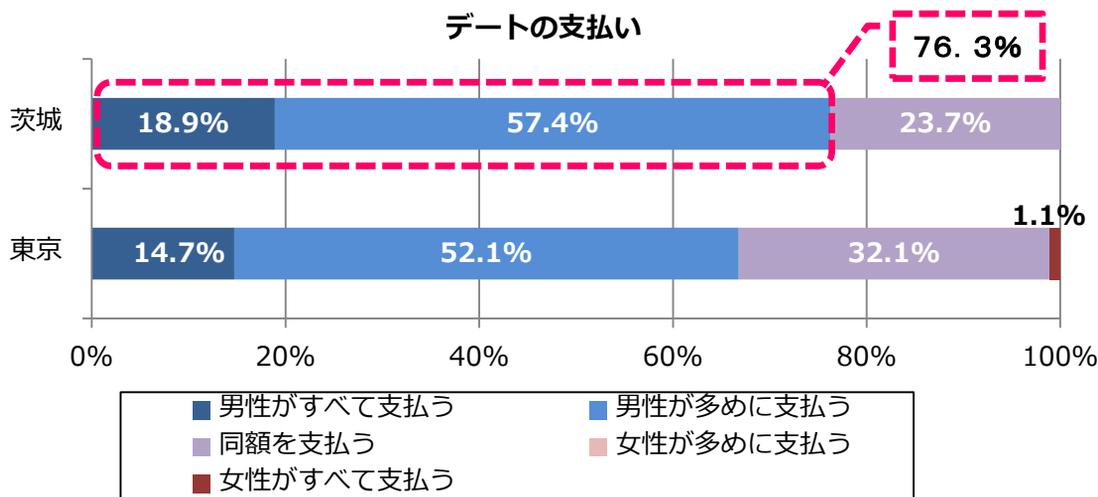
茨城県の男性と女性はどのような関係性なのでしょう。カップルの主導権は男女どちらがとるのが理想的なのかと聞いてみました。

「女性がややリード」「女性が完全にリード」という回答の割合が東京は7.9%であるのに対し、茨城は11.6%という結果が出ました。男性をリードする茨城女性は、東京と比較すると多いようです。



また、デートの際に男女のどちらが多めに支払うのが理想的かとも聞いてみました。

茨城県では「男性がすべて支払う」(18.9%)、「男性が多めに支払う」(57.4%)と男性が支払いを多く持つべきという回答が8割弱に達しました。反対に「女性が多めに支払う」「女性がすべて支払う」は共に0.0%、「同額を支払う」(茨城県: 23.7%、東京都: 32.1%)も東京とは8.4ポイントの差が開いています。



■感情を大切にしている県民性、結婚相手も感性重視の人が好みか

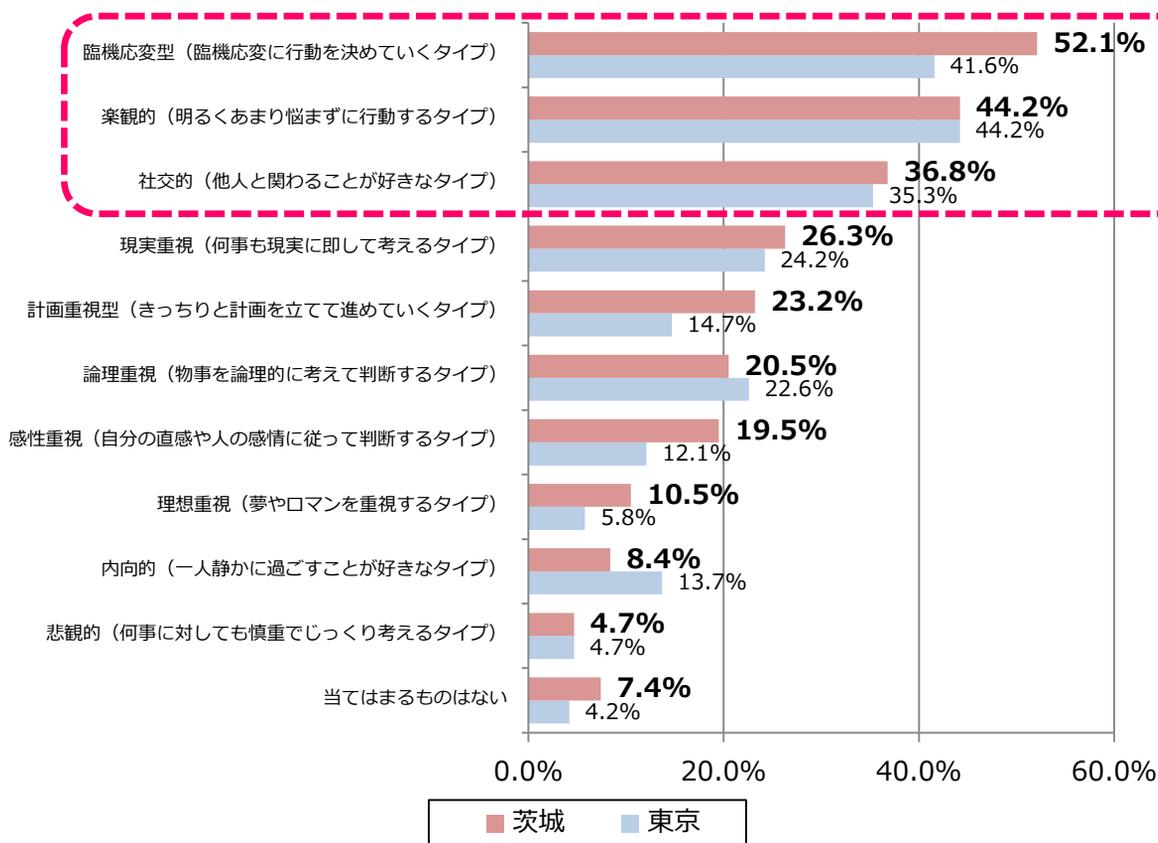
Q.あなたが結婚相手に求めるのはどんな性格ですか。(n=190, 190)※ 必須回答・複数回答可

結婚相手にはどんな性格を求めているのでしょうか。

上位3位は「臨機応変型(臨機応変に行動を決めていくタイプ)」(52.1%)、「楽観的(明るくあまり悩まずに行動するタイプ)」(44.2%)、「社交的(他人と関わることが好きなタイプ)」(36.8%)という結果になりました。

また上位ではないものの、「感性重視(自分の直感や人の感情に従って判断するタイプ)」(茨城県:19.5%、東京都:12.1%)が、東京との比較で7.4ポイントの差が開きました。

「感情を大切にする」と言われている茨城県民らしさが現れているのかもしれませんが。



■デートは海へ、挙式は山で。人気スポットは自然に恵まれた茨城県ならではの

Q.あなたが茨城でデートするときに使いたいデートスポットといえばどこですか？(n=190, 190)

Q.あなたが茨城で結婚式を挙げるときに使いたいスポットといえばどこですか？(n=190, 190)

茨城県民はどんなところでデートをして、結婚式を挙げたいのでしょうか。最後に、茨城県のデートスポット、結婚式を挙げたいスポットについても聞いてみました。

デートスポット上位5位中3カ所が海に関連するスポットでした。反対に結婚式のスポットとしては「筑波山(神社含む)」や「つくばエリア」と山方面の回答が多く見られました。また、水戸駅周辺のホテルや式場なども結婚式を挙げたいスポットとして多く名前があがっていました。

<茨城県でデートするときに使いたいデートスポット ベスト5>

1位	アクアワールド茨城県大洗水族館	36人
2位	ひたち海浜公園	19人
3位	筑波山	11人
4位	イオンモール	8人
5位	大洗(海岸)	8人

<茨城県で結婚式に使いたいスポット ベスト5>

1位	筑波山(神社含む)	9人
2位	つくばエリア	8人
3位	水戸エリア	7人
4位	鹿島神宮	6人
5位	水戸プラザホテル	5人

平成27年国勢調査人口等基本集計(総務省統計局)によると、茨城県在住で25~44歳の未婚男性は16万5149人なのに対して、25~44歳の未婚女性は10万504人でした。未婚男性が非常に多い茨城県、今まさに婚活中の女性は茨城県の男性を視野に入れてお相手を探してみるのもいいかもしれません。

調査方法: インターネット調査

調査対象: 25~44歳の茨城県に住んでいる独身男女 190名

25~44歳の東京都に住んでいる独身男女 190名

集計期間: 2016年12月21~24日

【株式会社パートナーエージェント 会社概要】

商 号:株式会社パートナーエージェント

証券コード:東証マザーズ6181

代 表 者:代表取締役社長 佐藤 茂

創 業:2006年9月

所 在 地:東京都品川区大崎1丁目20-3
イマス大崎ビル4階

U R L : パートナーエージェント <http://www.p-a.jp/>
おとなの婚活パーティーOTOCON <http://www.otocon.jp/>
OTOCON MEMBERS 婚活カウンター <https://www.members-o.jp/>

- 事業内容 : 1. 結婚相手の紹介、相談
2. 交際、結婚に関する調査研究
3. イベント、旅行の企画・運営
4. 生命保険、損害保険代理店
5. 挙式、披露宴の企画・斡旋
6. カウンセリング、各種セミナー運営
7. 会員誌、その他出版
8. Webサイト、Webコミュニティの企画・運営



～代表メッセージ～

現代は、結婚しにくい時代と言われています。
仲人やお見合いなどの社会的な出会いの場が減少し、結婚をしたくても
機会に恵まれない多くの独身者がいます。
当社は、もっと信頼できる結婚情報サービスを目指して設立されました。
従来の結婚相談のサービスを見直し、結婚を望む顧客へ高い成果を提供することで
多くのお客様の支持をいただけてきました。
これからも、1年以内の結婚を支援するエージェントとして
未婚・晩婚を解決する社会の実現へ貢献してまいります。

【転載・引用に関する注意事項】

本アンケートの著作権は、株式会社パートナーエージェントが保有します。調査レポートの内容についてはご自由に
転載・引用いただいて構いませんが、引用・転載時には、必ず「パートナーエージェント調べ」など、当社クレジットを明記
いただけますようお願い申し上げます。また、パートナーエージェントのWebサイト(<http://www.p-a.jp/>)へのリンクも貼っ
ただけいただけますと幸いです。

※ 記事などで取り上げていただけた際は、お時間ございましたらh-nozawa@p-a.jp宛てにご一報いただけると幸甚に存じます。

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞
株式会社パートナーエージェント 広報担当
TEL:03-6388-9831(部署直通) FAX:03-5759-2701
Mobile:080-4575-7766(担当者直通)